

携帯電話の計画的な利用

大項目	携帯電話全般
小項目	計画的な利用
タイトル	携帯電話の計画的な利用～楽しいだけではダメ、携帯電話の使い過ぎに注意～
ねらい	携帯電話の利用料金の仕組みを理解し、自分に適したよりよい利用方法を身に付ける。
作成の意図	<p>近ごろの携帯電話では、会話やメール以外にも、音楽、映像、インターネット、ゲーム、カメラ、買い物等いろいろな機能やサービスを利用することができる。しかし、便利さばかりに目を向け、よく考えずに使っていると、いつの間にか大変な請求金額になってしまうことがある。</p> <p>そこで、携帯電話の利用料金の仕組みや使いすぎを防ぐ方法について学ばせ、よりよい携帯電話の利用方法を身に付けさせる。</p>
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の携帯電話の利用状況について ・どんな場合に、どんな利用料金がかかるかについて ・パケット代について ・使いすぎを防ぐために考えておくべきこと
展開例	<p>(1) 情報モラル啓発資料を配付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、携帯電話を所有していない者も、これから所有し利用する可能性が高いので、一緒に考えさせるようにする。 <p>(2) イラストを見て、自分の携帯電話の利用状況について考えさせる。</p> <p>①携帯電話には、どのような機能やサービスがあるか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に意見を発表させる。 <p>②いろいろな機能やサービスを利用すると、利用料金がかかるが、自分の利用状況がきちんとと言えるか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が利用料金を支払う場合が多く、料金に無関心な生徒も多い。保護者任せにせず、自分の利用料金を確認するようにさせる。 ・一つ一つのコンテンツの利用料金はたいしたことがなくても、興味本位で利用を続けると、高額な請求になる場合があることを知らせる。 <p>(3) どんな場合に、どんな利用料金がかかるか理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話をすれば通話料金がかかるように、インターネットを利用すればパケット代（通信料）がかかることを知らせる。 ・着メロ、待受画面やゲーム等は有料のものが多く、申し込むと毎月定額の情報料がかかる場合があることを知らせる。 <p>(4) パケット代（パケット通信費）について理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『〈用語解説〉パケット代』を見ながら、パケット代について説明する。 ・月々の通信料が定額で使い放題になるサービスもあることを確認する。 <p>(5) 使い過ぎを防ぐための対応について理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にとって本当に必要なコンテンツかよく考えて利用させる。利用のための登録手続きは、情報提供者に対する「契約の申込み」になる。契約には責任が伴うため、利用規約をよく読んでから利用するようにさせる。 ・不要になったサービスの解約方法を確認させる。 ・『〈用語解説〉コンテンツの登録・解約の方法』を見ながら、確認する。 ・サービスやコンテンツの料金をよく調べ、料金の支払い計画に無理がないか考えるようにさせる。月々の利用限度額を決めることも大切で、設定額を超えた場合にメールで知らせるサービスもあることを知らせる。〔例：一定額到達通知サービス(NTT DoCoMo)〕 ・自分の利用状況を把握し、自分にふさわしい料金体系を選ぶようにさせる。